

横須賀市自然・人文博物館リニューアル
改修設計・製作等業務

事業者選定プロポーザル

収蔵機能水準リスト

令和8年(2026 年)7月

横須賀市教育委員会

配置場所		使い方	棚の種類	移設分類	要求性能				建物改修	
階	室名(改修後)				棚サイズ(mm)			台数 (台)		
					W	D	H			
B1階	地下第1資料室	・人文系大型資料の保管。ティポティエ邸部材等。 ※重量物あり。消防車等	－	現状維持						
	地下第2資料室	・液浸標本の保管。 ※重量物あり。タンクやコンテナ等。	棚	既存流用	900	390	1700	1	・床、壁、天井(可能な限り美装) ・漏水の可能性あり、調査の上必要に応じて対応(可能な限り) ・断熱性の向上(可能な限り)	
			棚	既存流用	850	460	2200	2		
			棚	既存流用	850	600	2200	1		
	地下第3資料室	近代化遺産資料の保管。 ※重量物、長物あり。コンクリート製支柱等。	中量棚	既存流用	1500	650	2100	4	・内側扉撤去(可能な限り)	
			中量棚	既存流用	1200	650	2100	2		
地下第4資料室	・地球科学系資料の保管。化石、岩石等。 ※重量物あり。アンモナイト、貝化石、ナウマンゾウ上腕骨等。	－	既存流用					・壁、扉新設(必須)		
1階	収蔵展示室 (魅せる資料室)	自然史資料・人文科学資料コレクション	棚	新設	1265	650	3500	11	・床、壁、天井(必須) ・黒板、ステージ撤去(可能な限り) ・映写室床撤去(必須)	
	収蔵展示室 (見える資料室)	自然史資料・人文科学資料コレクション	棚	新設	1555	650	3500	26		
			天井メッシュ棚	新設	4500	2700	－	2		
			壁面メッシュ棚	新設	1120	60	3200	11		
	自然第7資料室	・大型液浸標本の保管。	－	現状維持						
3階	自然第1資料室	・液浸標本(瓶・タンク)の保管。	－	現状維持					・床、壁(必須) ・天井(可能な限り美装) ・断熱性の向上(可能な限り) ・ドア交換(ソフトクローズ)(必須)	
	自然第2資料室	・地球科学系資料の保管。化石、岩石等。 ※重量物あり。アンモナイト、貝化石、ナウマンゾウ上腕骨等。	－	現状維持					・床壁(可能な限り美装) ・遮光性の向上(必須) ・気密性の向上(必須) ・ドア交換(ソフトクローズ)(必須)	
	自然第3資料室	・動物、植物、菌類の乾燥標本保管。	－	現状維持	850	630	2300	26	・床壁(可能な限り美装) ・遮光性の向上(必須) ・気密性の向上(必須) ・ドア交換(ソフトクローズ)(必須) ・前室の設置(必須)	
			植物用棚	新設	1060	460	1800	16		
	自然第4資料室	・昆虫標本の保管。	棚(234棚)	既存流用	854	610	2340	19	・床、壁、天井(可能な限り美装) ・ドア交換(ソフトクローズ)(必須)	
			ロッカー	既存流用	980	560	1800	16		
			天井メッシュ棚	新設	4500	3600	－	1		
	自然第5資料室	・貝、サンゴ、骨格標本の保管。	棚	既存流用	860	450	2330	8	・遮光性の向上(必須)	
	4階	自然第6資料室	・液浸標本の保管。	－	現状維持					・壁(可能な限り美装) ・壁、窓の断熱性向上(必須) ・遮光性の向上(可能な限り)
		人文第1資料室	・彩色絵図、フィルム、子写真等、恒温恒湿保管が必要な重要資料の保管。	－	現状維持					
人文第2資料室		・考古資料の保管。	－	現状維持						
5階	人文第3資料室	・民俗資料の保管。衣類等。	－	現状維持						
	人文第4資料室	・民俗資料の保管。農具等。	－	現状維持						
	人文第5資料室	・人文資料の保管。ミシン等。	－	現状維持						
	人文第6資料室	・歴史資料の保管。古文書等。	－	現状維持						
	人文第7資料室	・歴史資料の保管。古文書、刀剣等。	－	現状維持						